



大光銀行

NEWS RELEASE

2024年10月25日

報道機関 各位

株式会社大光銀行
大光キャピタル&コンサルティング株式会社



大光 SBI 地域活性化ファンドによる第1号投資実行について (株式会社プラントフォームの株式の取得)

株式会社大光銀行（本店 新潟県長岡市、頭取 川合 昌一）および当行の100%子会社である大光キャピタル&コンサルティング株式会社（本店 新潟県長岡市、代表取締役 長谷川 幸夫）は、SBIグループと共同で設立した大光 SBI 地域活性化ファンド（正式名称：大光 SBI 地域活性化投資事業有限責任組合、以下「本ファンド」）において、株式会社プラントフォーム（本社 新潟県長岡市、代表取締役 CEO 山本 祐二、以下「同社」）に対する投資（株式の取得）を実行しましたので、お知らせいたします。なお、本投資は、**本ファンドによる投資第1号案件**となります。

同社は、養殖と水耕栽培を同時に行う循環型農業「アクアポニックス」のパイオニア企業であり、アクアポニックスのプラント運営事業および参入支援事業に取り組む、**新潟県長岡市発のスタートアップ企業**です。

国内で初めてアクアポニックス栽培による有機野菜の大量生産、通年生産を実現し、2021年に「J-Startup NIIGATA」に選出され、2024年には、経済産業省の「はばたく中小企業・小規模事業者300社」にも選出されています。また、2023年には、長岡プラントで養殖するチョウザメから、新潟県産としては史上初となる、キャビアの製品化にも成功しています。貴重な水資源を有効に活用した持続可能な食糧生産モデルの実現に向けて、アクアポニックス技術の更なる発展と新技術の開発に取り組んでいます。

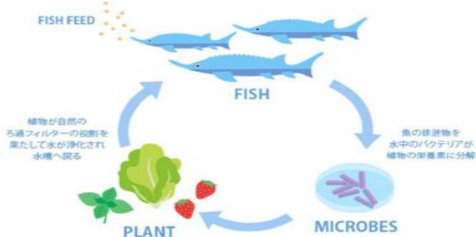
当行グループおよび SBI グループは、本ファンドによる投資（株式の取得）に加え、それぞれが持つ知見とネットワークを活かし、同社の企業価値向上を積極的に支援するとともに、地域経済の発展に貢献してまいります。

記

1. 対象企業の概要

企業名	株式会社プラントフォーム
代表者	代表取締役 CEO 山本 祐二
所在地	新潟県長岡市上前島1丁目1863
設立	2018年7月
事業内容	アクアポニックスプラント運営事業、アクアポニックス参入支援事業
ホームページ	https://www.plantform.co.jp

アクアポニックスとは



養殖と 水耕栽培を 同時に行う 循環型農業

養殖している魚の排泄物をバクテリアが植物の栄養素に分解し、植物はそれを養分として成長します。その際、植物が天然の浄化装置の役目を果たし、綺麗になった水が再び魚の水槽に戻るという、生産性と環境への配慮を両立できる農法です。



大光銀行

NEWS RELEASE

2. 投資者の概要

名称	大光 SBI 地域活性化投資事業有限責任組合
設立日	2023年7月1日
ファンド総額	5億円
出資者	株式会社大光銀行 大光キャピタル&コンサルティング株式会社 SBICM 合同会社 SBI 地域活性化支援株式会社
運営会社	大光キャピタル&コンサルティング株式会社 SBI 地域活性化支援株式会社
運営期間	10年間
投資対象	株式会社大光銀行の営業地域における次の企業の株式、新株予約権、または新株予約権付社債等を投資対象とする。 ①将来性のある事業に取り組むスタートアップ企業 ②新たな成長・発展を目指す中小・中堅企業 ③事業承継に課題を持つ中小・中堅企業 ④経営改善・企業再生に取り組む中小・中堅企業

【本件に関するお問合せ先】

大光キャピタル&コンサルティング株式会社
キャピタル事業部 稲田・内山
TEL 0258-77-0307 (代表)

以上